

◆ 用語解説 ◆

- ※1. ICT・・・Information and Communications Technology の略。コンピュータなどのデジタル機器、その上で動作するソフトウェア、情報をデジタル化して送受信する通信ネットワーク、およびこれらを組み合わせた情報システムやインターネット上の情報サービスの総称。
- ※2. SNS・・・Social Networking Service の略。人と人との社会的なつながりを促進し、社会的なネットワークの構築を支援する、インターネットを利用したサービスのこと。
- ※3. デジタルファースト・・・個々の手続・サービスが一貫してデジタルで完結すること。
- ※4. ワンスオンリー・・・一度提出した情報（資料等）は、二度提出することが不要であること。
- ※5. コネクテッド・ワンストップ・・・民間サービスを含め、複数の手続・サービスをワンストップで実現すること。
- ※6. BPR・・・Business Process Reengineering の略。業務プロセスの視点で根本的に業務フローを見直し、効率化を高める手法のこと。
- ※7. AI・・・Artificial Intelligence の略。一般的に「人工知能」と訳され、学習等の人間の知的能力をコンピュータ上で実現する技術のこと。
- ※8. IoT・・・Internet of Things の略。一般的に「モノのインターネット」と訳され、自動車や家電など、あらゆるモノがインターネットにつながり、情報のやり取りをする仕組みのこと。
- ※9. ビッグデータ・・・スマートフォン等を通じた位置情報や行動履歴、インターネットやテレビでの視聴・消費行動等に関する情報、また小型化したセンサー等から得られる膨大なデータ。